

Vol.45 子どもにさせたいスポーツ調査

「スポーツの秋」という言葉に代表されるように、この季節スポーツをする人は多いようです。10月第2月曜日（ハッピーマンデー制度施行前は10月10日）の「体育の日」前後には、体育祭や運動会を開催する学校・団体も多く、仲間や親子でスポーツを楽しんだ人も多いのではないのでしょうか。

今回の調査は、小学生から高校生のお子様の保護者の方を対象に、「お子様にさせたいスポーツ」というテーマで実施しました。

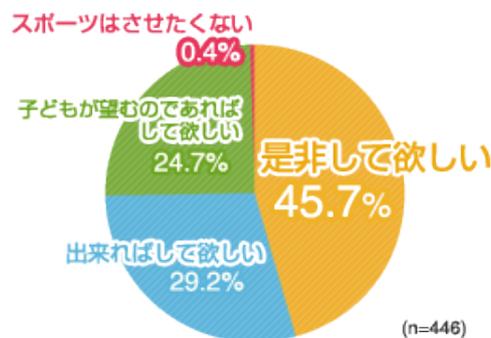


調査概要

調査対象：全国の小中高校生のいずれかの
子どもを持つ親446人
調査方法：インターネットリサーチ
実施時期：2009年8月

Q 子どもにスポーツをさせたいか？

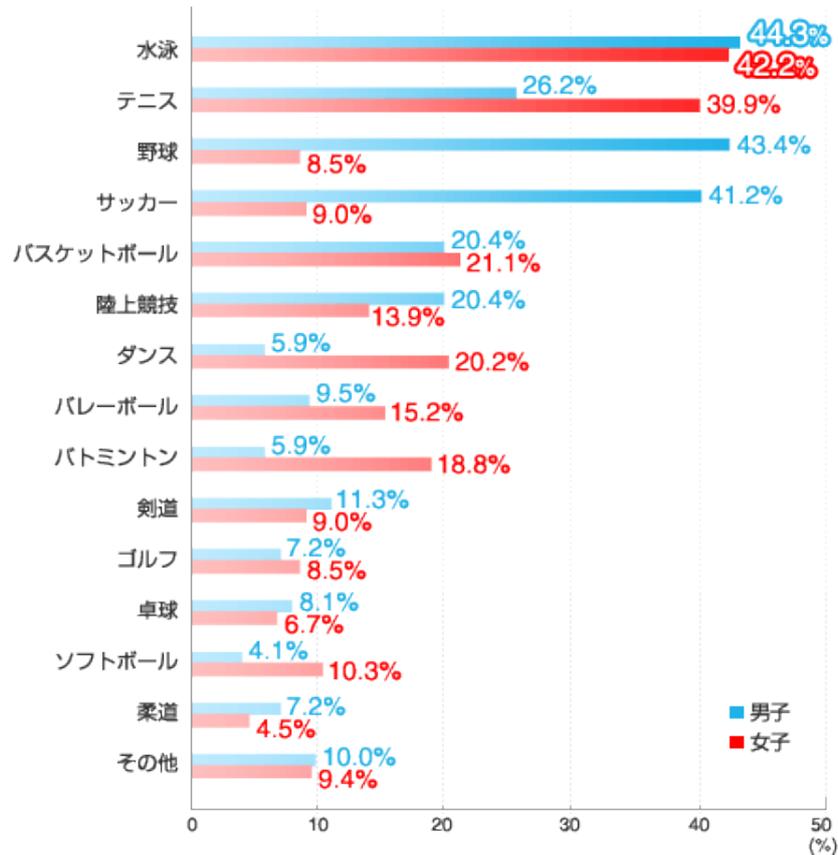
子どもにスポーツをして欲しいという親は、「是非して欲しい」という回答が45.7%と半数近く、「出来ればして欲しい」「子どもが望むのであればして欲しい」を合わせると99.6%になり、ほとんどの親が子どもにスポーツをさせたいと思っているようです。



【図1】子どもへのスポーツ実施希望(単数回答)

Q 子どもにして欲しいスポーツは？

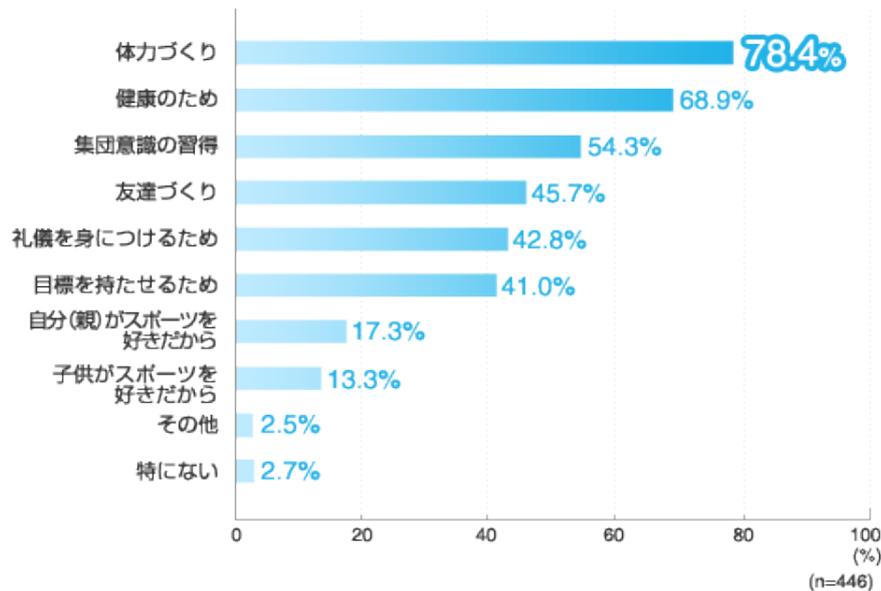
子どもに挑戦させたいスポーツは、「水泳」が男女共通で1位となりました。また、男子のベスト3をみると、1位「水泳」44.3%、2位「野球」43.4%、3位「サッカー」41.2%と、どのスポーツも同じくらい人気がありました。女子では、1位「水泳」42.2%、2位「テニス」39.9%、3位「バスケットボール」21.1%という順位になりました。



【図2】子どもにして欲しいスポーツ(複数回答)

Q 子どもにスポーツをして欲しい理由は？

親が子どもにスポーツをして欲しい理由は、「体力づくり」が78.4%と最も多く、次いで「健康のため」が68.9%と、子どもの体力向上や健康への関心が高いようでした。



【図3】子どもにスポーツをして欲しい理由(複数回答)

まとめ

子どもにスポーツをして欲しいという親は非常に多く、ほとんどの親は「子どもにスポーツをさせたい」と思っているようです。子どもにさせたいスポーツとしては、男女共に「水泳」が人気で、その要因としては、子どもの体力向上や健康への関心の高さが伺えました。また、体力・健康といった身体的な理由以外にも、「集団意識の習得」「友達づくり」「礼儀を身につける」といった精神面での成長を願う声も挙げられています。

「体育の日」は1964年に開催された東京オリンピックを記念し、国民がスポーツに親しみ健康な心身を培うことを趣旨として制定されています。スポーツは心身共に鍛えられると支持をされているようです。

毎月最終
火曜日
更新

kanko ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

kanko ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。

ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://ozaki.jp/homeroom/>